

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(本格型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR213B
採択年度	: 2021年度
分野	: 第3分野
研究開発課題名	: リサイクルフォトリアクターの開発
プロジェクトリーダー 所属機関	: 株式会社ワイエムシィ
研究責任者	: 高橋 秀依(東京理科大学)

#### 評価結果の総合所見

本テーマは、安価に合成できるラセミ体を出発原料とし、高純度で付加価値の高いキラル化合物を環境調和的に創出できる新規なシステムの開発するものである。

当初の目標は達成しているが、競争優位性の面から実用化に向けては課題が残った。今後の取り組み次第ではイノベーション創出の可能性はある。

光ラセミ化の適用領域を広げたこと、適用できない条件を明らかにしたこと等、生産効率の向上を確認したことも評価できる。

一方、適用可能な化合物から合成し得る医薬品について、市場規模やインパクト等は必ずしも明確となっていない。製薬企業と連携して、本技術が適する工程等の検討、必要とされている光学活性薬品の明確化と開発の注力等を踏まえて研究開発を進めて頂きたい。

以上